

私たちの田んぼです。穂先が、少し黄ばみ、垂れているように見えませんか？



いつものアングルです。大山は雲の中。稲穂の変化が良く見えます。



いかがでしょう。 今も生育中で緑色を基調としています。
水は豊富に取り入れられ、イネは水に含まれた栄養素を十分に摂取し、育ちます。



穂先が垂れているので背丈は測りにくいですが、最上の白色の帯が80cmです。
先が垂れるのは、「モミ」に中の実りが進み、重くなっているからです。



田植・田の草取りの後、泥んこを洗い流した側溝には水が満ち、田んぼに引かれています。稲穂が重く、垂れ下がっている様子がはっきり分かります。



近づいてみると稲穂はこうなっています。
今は緑色が主ですが、秋になるとしっかり実り黄金色になります。
田園地帯一面に、黄金色の田が広がります。楽しみにしてください。



この穂が「ヒエ」。田の草取りで抜き取った草です。どことなくイネに似ていますが違うのです。生命力が強く、抜き取らないと下の写真になってしまいます。



私たちの田んぼの東側の試験農場です。「ヒエ」はイネよりも高く、田の中に茂っています。「ヒエ」を抜かないとこの状態です。「やってよかったです。田の草取りを」

< 付録 >



「アオサキ」の幼鳥。
農道に一羽、佇んでいまし
た。



「アオサギ」の成鳥。 羽の間は1 mを超えます。
ゆったりと羽ばたく姿、貴婦人の如くです。 実に優雅ですよ。



私の気配に気づき、
飛び去りました。



「サギ」にも出会いました。